

	投稿規定	36
	原稿作成要領	36
	論文審査要領	37
	名簿データ更新のお願い	38
会 告		40

会員の皆様へ

2004年3月

会長 谷本英一

今期（2004-2005年）の根研究会役員は次の方々に決まりました。

- 副会長： 高橋 秀幸 氏（東北大院・生命）
- 副会長： 阿部 淳 氏（東大院・農学生命）
- 事務局長：大門 弘幸 氏（大阪府大院・農学生命）
- 編集長： 山内 章 氏（名古屋大院・生命農）
- 監 査： 矢野 勝也 氏（名古屋大院・生命農）

何れの方々も本会の歴史を作ってこられたベテランです。私共々よろしくお願い申し上げます。また、評議員は本誌30ページに、編集委員は裏表紙ご紹介した方々に委嘱しました。今期は思い切って若い方々にもご参画いただきました。若い方々からの斬新な提案・実践を期待しています。

前期（2002-2003年）にご支援いただいた役員評議員の皆様ありがとうございました。紙面を借りてお礼を申し上げます。

本学会は、誕生13年目を迎えますが、現在会員数は（509名）です。学術会議の前途は不透明ですが、現在は第6部登録団体で、農業総合科学研究連絡委員会に所属しています。この活動には、山内編集委員長がご尽力下さっています。

今世紀のキーワードである環境・食糧・エネルギー問題への対処に不可欠な植物科学とその根幹である「根の研究」を文字通り根本から支える「根研究会」として益々発展していけるよう邁進したいと思います。

本研究会の特徴は学会横断的な組織であり、「根」をキーワードとした、異なる分野の情報交換が盛んであることです。とくに会誌やメーリングリストを通じての情報交換が活発です。職種、年齢、所属、研究対象などを飛び越えた情報交換と研究協力、これが本会の目的でありメリットでもあると思います。ぜひこの点でのご参加、とくに会誌の原稿執筆、その他、根の研究に関する情報収集・提供をお願いします。「根の研究」誌には、情報交換用の「報告ページ」や「こんな論文書きました」コーナーなどが常設されています。論文・総説以外の記事もどしどし投稿してください。

この会誌のオンライン化が阿部副会長を中心に進められていますので、近日、英文の部分は国際的にも閲覧されるようになります。

今年の春の研究集会は、6月12日（土）に中部大学で開催されます（23ページ）。会期中には、第20回を記念してシンポジウムが企画されています。またその前後に、特定のテーマに絞ったシンポジウムなどの企画も大歓迎です。